

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	2年		
教科等名	国語	グループ名	B組		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の特徴を理解し、正しい使い方を身に付ける。 ・平仮名、片仮名の表記、簡単な漢字の理解を深め、読んだり話したりする基礎的な力を伸ばす。 ・伝える内容や順序、質問などを工夫し、自分の意見や感想などを書いたり表現したりする力を養う。 ・相手の話を聞きいたり、理解する姿勢を身に付ける ・身近な話題や時事ニュース、読書などを通して、興味・関心を幅を広げる。 ・我が国の言語文化についての知識や理解を深める。 				
担当教員	○鷲尾 圭介 大内 彩加 三橋 淳輝				
予定授業時数	37				
使用教科書	東京書籍「国語☆☆☆☆」「国語☆☆☆☆」				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちや出来事を伝えよう ・文字を丁寧に書こう ・読書しよう ・休みの日の出来事を発表しよう ・感想や意見を伝えよう 		<ul style="list-style-type: none"> ・話の要約 ・聞く、話す、発表する、質問する ・丁寧な言葉 	<ul style="list-style-type: none"> ・発音や声の大きさに気を付けて話している。 ・経験したことについて、内容の大体が伝わるように、伝える順序などを考えている。 ・相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢を意識して発表できるようにする。 ・発表の項目に沿って行う。 ・質問を受け付けたり、発表終了後は全員で拍手をして自己肯定感を高める。
通年	<ul style="list-style-type: none"> 文字を書こう ・平仮名を書こう ・片仮名を書こう ・漢字に親しもう 		<ul style="list-style-type: none"> ・手指の運筆筆記練習 ・平仮名の練習 ・片仮名の練習 ・漢字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧になぞり書きすることができる。 ・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形や筆順に気を付けて書くことができる。 ・日常生活で必要な語句や文章などを読み、内容の大体を捉えている。 ・すすんで練習課題に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい筆記用具の持ち方を確認する。 ・なぞり書き⇒視写(見本を近く⇒遠くに)⇒白紙と、段階を工夫する。 ・個別の課題に沿ったワークシートで行う。
4 5 6 7 10 11 2	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな言葉を覚えよう ・名詞 ・動詞 ・助詞 ・形容詞 ・丁寧な言葉 		<ul style="list-style-type: none"> ・様子の言葉 ・物の名前 ・挨拶、丁寧な言葉 ・ことわざや慣用句 ・詩 ・作文 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく理解したり、豊かに表現したりするために、必要な語句の量を増やす。 ・相手や目的に応じた話し方で話す。 ・日常的に使う丁寧な表現を覚え、意識して使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学習と合わせた内容を取り入れるなどして、理解を深める。 ・見本を示したり、その場に応じて言葉掛けを行ったりする。 ・写真や映像などを使用して、視覚的に分かりやすくする。
7 9 1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> 読書しよう 物語を読もう 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室の利用 ・読書 ・アプリ図書 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知る。 ・本を読んだり、読み聞かせなどを通して、出来事などの話の大体を捉えることができる。 ・読書の楽しさを知り、積極的に読書しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書をする環境を整える。 ・図書室の使い方について、視覚的に提示する。 ・実態に応じて、絵本を読み聞かせせる。 ・タブレット端末の読み聞かせ動画も活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年	
教科等名	国語		グループ名	C組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴を理解し、正しい使い方を身に付ける。 平仮名、片仮名の表記、簡単な漢字の理解を深め、読んだり話したりする基礎的な力を伸ばす。 伝える内容や順序、質問などを工夫し、自分の意見や感想などを書いたり表現したりする力を養う。 相手の話を聞きいたり、理解する姿勢を身に付ける 身近な話題や時事ニュース、読書などを通して、興味・関心を幅を広げる。 我が国の言語文化についての知識や理解を深める。 				
担当教員	○杉内 勝 三橋 淳輝				
予定授業時数	37				
使用教科書	東京書籍「国語☆☆☆☆」「国語☆☆☆☆」				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちや出来事を伝えよう 文字を丁寧に書こう 読書しよう 休みの日の出来事を発表しよう 感想や意見を伝えよう 		<ul style="list-style-type: none"> 話の要約 聞く、話す、発表する、質問する 丁寧な言葉 	<ul style="list-style-type: none"> 発音や声の大きさに気を付けて話している。 経験したことについて、内容の大体が伝わるように、伝える順序などを考えている。 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢を意識して発表できるようにする。 発表の項目に沿って行う。 質問を受け付けたり、発表終了後は全員で拍手をして自己肯定感を高める。
通年	<ul style="list-style-type: none"> 文字を書こう 平仮名を書こう 片仮名を書こう 漢字に親しもう 		<ul style="list-style-type: none"> 手指の運筆筆記練習 平仮名の練習 片仮名の練習 漢字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧になぞり書きすることができる。 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形や筆順に気を付けて書くことができる。 日常生活で必要な語句や文章などを読み、内容の大体を捉えている。 すすんで練習課題に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい筆記用具の持ち方を確認する。 なぞり書き⇒視写(見本を近く⇒遠くに)⇒白紙と、段階を工夫する。 個別の課題に沿ったワークシートで行う。
4 5 6 7 10 11 2	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな言葉を覚えよう 名詞 動詞 助詞 形容詞 丁寧な言葉 		<ul style="list-style-type: none"> 様子の言葉 物の名前 挨拶、丁寧な言葉 ことわざや慣用句 詩 作文 	<ul style="list-style-type: none"> 正しく理解したり、豊かに表現したりするために、必要な語句の量を増やす。 相手や目的に応じた話し方で話す。 日常的に使う丁寧な表現を覚え、意識して使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の学習と合わせた内容を取り入れるなどして、理解を深める。 見本を示したり、その場に応じて言葉掛けを行ったりする。 写真や映像などを使用して、視覚的に分かりやすくする。
7 9 1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> 読書しよう 物語を読もう 	○	<ul style="list-style-type: none"> 図書室の利用 読書 アプリ図書 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知る。 本を読んだり、読み聞かせなどを通して、出来事などの話の大体を捉えることができる。 読書の楽しさを知り、積極的に読書しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 読書をする環境を整える。 図書室の使い方について、視覚的に提示する。 実態に応じて、絵本を読み聞かせせる。 タブレット端末の読み聞かせ動画も活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年	
教科等名	国語		グループ名	D組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の特徴を理解し、正しい使い方を身に付ける。 ・平仮名、片仮名の表記、簡単な漢字の理解を深め、読んだり話したりする基礎的な力を伸ばす。 ・伝える内容や順序、質問などを工夫し、自分の意見や感想などを書いたり表現したりする力を養う。 ・相手の話を聞きいたり、理解する姿勢を身に付ける ・身近な話題や時事ニュース、読書などを通して、興味・関心を幅を広げる。 ・我が国の言語文化についての知識や理解を深める。 				
担当教員	○佐野 堅太 須澤 朗人 三橋 淳輝				
予定授業時数	37				
使用教科書	東京書籍「国語☆☆☆☆」「国語☆☆☆☆」				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちや出来事を伝えよう ・文字を丁寧に書こう ・読書しよう ・休みの日の出来事を発表しよう ・感想や意見を伝えよう 		<ul style="list-style-type: none"> ・話の要約 ・聞く、話す、発表する、質問する ・丁寧な言葉 	<ul style="list-style-type: none"> ・発音や声の大きさに気を付けて話している。 ・経験したことについて、内容の大体が伝わるように、伝える順序などを考えている。 ・相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢を意識して発表できるようにする。 ・発表の項目に沿って行う。 ・質問を受け付けたり、発表終了後は全員で拍手をして自己肯定感を高める。
通年	<ul style="list-style-type: none"> 文字を書こう ・平仮名を書こう ・片仮名を書こう ・漢字に親しもう 		<ul style="list-style-type: none"> ・手指の運筆筆記練習 ・平仮名の練習 ・片仮名の練習 ・漢字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧になぞり書きすることができる。 ・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形や筆順に気を付けて書くことができる。 ・日常生活で必要な語句や文章などを読み、内容の大体を捉えている。 ・すすんで練習課題に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい筆記用具の持ち方を確認する。 ・なぞり書き⇒視写(見本を近く⇒遠くに)⇒白紙と、段階を工夫する。 ・個別の課題に沿ったワークシートで行う。
4 5 6 7 10 11 2	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな言葉を覚えよう ・名詞 ・動詞 ・助詞 ・形容詞 ・丁寧な言葉 		<ul style="list-style-type: none"> ・様子の言葉 ・物の名前 ・挨拶、丁寧な言葉 ・ことわざや慣用語 ・詩 ・作文 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく理解したり、豊かに表現したりするために、必要な語句の量を増やす。 ・相手や目的に応じた話し方で話す。 ・日常的に使う丁寧な表現を覚え、意識して使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学習と合わせた内容を取り入れるなどして、理解を深める。 ・見本を示したり、その場に応じて言葉掛けを行ったりする。 ・写真や映像などを使用して、視覚的に分かりやすくする。
7 9 1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> 読書しよう 物語を読もう 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室の利用 ・読書 ・アプリ図書 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知る。 ・本を読んだり、読み聞かせなどを通して、出来事などの話の大体を捉えることができる。 ・読書の楽しさを知り、積極的に読書しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書をする環境を整える。 ・図書室の使い方について、視覚的に提示する。 ・実態に応じて、絵本を読み聞かせせる。 ・タブレット端末の読み聞かせ動画も活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年	
教科等名	国語		グループ名	E組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の特徴を理解し、正しい使い方を身に付ける。 ・平仮名、片仮名の表記、簡単な漢字の理解を深め、読んだり話したりする基礎的な力を伸ばす。 ・伝える内容や順序、質問などを工夫し、自分の意見や感想などを書いたり表現したりする力を養う。 ・相手の話を聞きいたり、理解する姿勢を身に付ける ・身近な話題や時事ニュース、読書などを通して、興味・関心を幅を広げる。 ・我が国の言語文化についての知識や理解を深める。 				
担当教員	○桑原 真明 三橋 淳輝				
予定授業時数	37				
使用教科書	東京書籍「国語☆☆☆☆」「国語☆☆☆☆」				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちや出来事を伝えよう ・文字を丁寧に書こう ・読書しよう ・休みの日の出来事を発表しよう ・感想や意見を伝えよう 		<ul style="list-style-type: none"> ・話の要約 ・聞く、話す、発表する、質問する ・丁寧な言葉 	<ul style="list-style-type: none"> ・発音や声の大きさに気を付けて話している。 ・経験したことについて、内容の大体が伝わるように、伝える順序などを考えている。 ・相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢を意識して発表できるようにする。 ・発表の項目に沿って行う。 ・質問を受け付けたり、発表終了後は全員で拍手をして自己肯定感を高める。
通年	<ul style="list-style-type: none"> 文字を書こう ・平仮名を書こう ・片仮名を書こう ・漢字に親しもう 		<ul style="list-style-type: none"> ・手指の運筆筆記練習 ・平仮名の練習 ・片仮名の練習 ・漢字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧になぞり書きすることができる。 ・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形や筆順に気を付けて書くことができる。 ・日常生活で必要な語句や文章などを読み、内容の大体を捉えている。 ・すすんで練習課題に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい筆記用具の持ち方を確認する。 ・なぞり書き⇒視写(見本を近く⇒遠くに)⇒白紙と、段階を工夫する。 ・個別の課題に沿ったワークシートで行う。
4 5 6 7 10 11 2	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな言葉を覚えよう ・名詞 ・動詞 ・助詞 ・形容詞 ・丁寧な言葉 		<ul style="list-style-type: none"> ・様子の言葉 ・物の名前 ・挨拶、丁寧な言葉 ・ことわざや慣用句 ・詩 ・作文 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく理解したり、豊かに表現したりするために、必要な語句の量を増やす。 ・相手や目的に応じた話し方で話す。 ・日常的に使う丁寧な表現を覚え、意識して使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学習と合わせた内容を取り入れるなどして、理解を深める。 ・見本を示したり、その場に応じて言葉掛けを行ったりする。 ・写真や映像などを使用して、視覚的に分かりやすくする。
7 9 1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> 読書しよう 物語を読もう 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室の利用 ・読書 ・アプリ図書 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知る。 ・本を読んだり、読み聞かせなどを通して、出来事などの話の大体を捉えることができる。 ・読書の楽しさを知り、積極的に読書しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書をする環境を整える。 ・図書室の使い方について、視覚的に提示する。 ・実態に応じて、絵本を読み聞かせせる。 ・タブレット端末の読み聞かせ動画も活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年	
教科等名	国語		グループ名	F組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴を理解し、正しい使い方を身に付ける。 平仮名、片仮名の表記、簡単な漢字の理解を深め、読んだり話したりする基礎的な力を伸ばす。 伝える内容や順序、質問などを工夫し、自分の意見や感想などを書いたり表現したりする力を養う。 相手の話を聞きいたり、理解する姿勢を身に付ける 身近な話題や時事ニュース、読書などを通して、興味・関心を幅を広げる。 我が国の言語文化についての知識や理解を深める。 				
担当教員	○大出 彩乃 三橋 淳輝				
予定授業時数	37				
使用教科書	東京書籍「国語☆☆☆☆」「国語☆☆☆☆」				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通年	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちや出来事を伝えよう 文字を丁寧に書こう 読書しよう 休みの日の出来事を発表しよう 感想や意見を伝えよう 		<ul style="list-style-type: none"> 話の要約 聞く、話す、発表する、質問する 丁寧な言葉 	<ul style="list-style-type: none"> 発音や声の大きさに気を付けて話している。 経験したことについて、内容の大体が伝わるように、伝える順序などを考えている。 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢を意識して発表できるようにする。 発表の項目に沿って行う。 質問を受け付けたり、発表終了後は全員で拍手をして自己肯定感を高める。
通年	<ul style="list-style-type: none"> 文字を書こう 平仮名を書こう 片仮名を書こう 漢字に親しもう 		<ul style="list-style-type: none"> 手指の運筆筆記練習 平仮名の練習 片仮名の練習 漢字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧になぞり書きすることができる。 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形や筆順に気を付けて書くことができる。 日常生活で必要な語句や文章などを読み、内容の大体を捉えている。 すすんで練習課題に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい筆記用具の持ち方を確認する。 なぞり書き⇒視写(見本を近く⇒遠くに)⇒白紙と、段階を工夫する。 個別の課題に沿ったワークシートで行う。
4 5 6 7 10 11 2	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな言葉を覚えよう 名詞 動詞 助詞 形容詞 丁寧な言葉 		<ul style="list-style-type: none"> 様子の言葉 物の名前 挨拶、丁寧な言葉 ことわざや慣用語 詩 作文 	<ul style="list-style-type: none"> 正しく理解したり、豊かに表現したりするために、必要な語句の量を増やす。 相手や目的に応じた話し方で話す。 日常的に使う丁寧な表現を覚え、意識して使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の学習と合わせた内容を取り入れるなどして、理解を深める。 見本を示したり、その場に応じて言葉掛けを行ったりする。 写真や映像などを使用して、視覚的に分かりやすくする。
7 9 1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> 読書しよう 物語を読もう 	○	<ul style="list-style-type: none"> 図書室の利用 読書 アプリ図書 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知る。 本を読んだり、読み聞かせなどを通して、出来事などの話の大体を捉えることができる。 読書の楽しさを知り、積極的に読書しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 読書をする環境を整える。 図書室の使い方について、視覚的に提示する。 実態に応じて、絵本を読み聞かせせる。 タブレット端末の読み聞かせ動画も活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。